学校便り　No. 2
鹿児島市立中山小学校

緑の風

児童数１、４７６人
令和５年５月号

あいさつの効果（メリット）とは

校長　廣森　丈太郎

４月２８日（金）の授業参観・ＰＴＡ総会には、ご多用の中多数ご参会いただき誠にありがとうございました。あいさつの中でもお話ししましたが、本校の一校一改革は、「元気できもちのいい挨拶（あいさつ）、校舎では会釈（会釈）」を頑張ろうです。

では、なぜあいさつは必要なのでしょうか。ここではあいさつの効果について記してみます。

１　「気持ちがいい」

大きな声で、「おはようございます。」と朝からあいさつを交わすと、とても気持ちがいいです。あいさつをするだけで、気持ちのいい一日を始めることができます。

２　「笑顔が増える」

「おはようございます」とあいさつしている人の顔は、ほとんどが笑顔です。あいさつは、自然に笑顔になれる機会をくれて気持ちを上向きにするありがたい言葉です。

３　「人間関係がよくなる」

誰かにあいさつをするということは、その相手を「認めている」ということになります。人は、自分を認めてくれた人に対して好意的に接するようになります。あいさつをするだけで、人間関係がよくなっていきます。

４　「常識のある人という評価を得られる」

あいさつは礼儀の基本です。あいさつができるということはとても簡単なことですが、これは「常識がある人かどうか」を判断する材料になります。

５　「あいさつから会話が始まる」

あいさつを続けていると、そこから会話が生まれ、いろいろな人と話す機会が少しずつ増えてきます。

◆「学校評価３．５」以上を目標としていますので，ご家庭での声掛けもお願いします。

愛鳥週間とは

５月１０日から５月１６日の１週間は、野鳥（自然の中で生活している鳥）を大切にし、守ろうという思いが込められた「愛鳥週間」です。皆さんは、私達の県の鳥を知っていますか。

私たちが住んでいる鹿児島県の鳥は、「ルリカケス」です。

「ルリカケス」は奄美大島、加計呂麻島（かけろまじま）、請島（うけじま）に生息する、羽がきれいなルリ色をしたカラス科の鳥です。羽毛や標本目的のためにたくさんの鳥が獲らえ（とらえ）られ、生息数が激減したため、大正10（1921）年に国の天然記念物に指定されました。現在は森に木を植える植林作業などにより、生息地を保護する対策がとられています。昭和40（1965）年に県鳥に指定されました。（県のホームページより引用）

「鳥」というと、どのような鳥をイメージしますか。

ハト、スズメ、カラス、ツバメ、にわとり、うぐいす、キツツキ、ツル、カモ…そして絶滅の危機に遭って保護されていることで有名な特別天然記念物のトキやコウノトリなど、いろいろな鳥の名前が思い浮かぶことと思います。

この時期、中山小の校舎内にももよくツバメが巣を作り、子育てをしています。毎年、ヒナが誕生し、親鳥から餌をもらったり、親子で一緒に元気よく飛んだりしている光景は微笑ましく、愛情を感じます。また併せてツバメが自分の巣をよく覚えていて、愛情いっぱい子育てをしていることにも感心します。人間による環境破壊を戒め、鳥が棲んでいる自然や環境、大事な命を守っていくために制定されたのが「愛鳥週間」です。1947年（昭和22年）に愛鳥の日が制定され、その後、1950年（昭和25年）に、今のような「愛鳥週間」が制定されまた。「バードウィーク」とも呼ばれ、自然の中の野鳥を双眼鏡等で観察する「バードウオッチング」や環境整備の清掃活動等も行われます。

鳥は、農作物の害虫退治や草木の種子を運ぶなど、自然を守っている部分があります。「愛鳥週間」の意義だけではなく、人と自然の関わりを深く理解し、野鳥や自然のことを守り、生き物が棲みやすい環境にしていくことが大切です。この中山地域にもたくさんの野鳥の姿があります。聞こえた鳥の声の持ち主を探してみたり、図鑑があれば、図鑑と見比べて調べてみたりすると、色々な発見を楽しめるきっかけになるのではないでしょうか。

学校・ＰＴＡからの配布物について

高学年から順に一人一端末の活用が進み、教材をデータで渡す機会が増えてきました。また、保護者の皆様に学校やＰＴＡからのお願いやお知らせをお伝えするため、メールを活用することも増えてまいりました。

中山小では、紙価格高騰や印刷配布業務改善への対応として、これまで紙で配っていた配布物をデータでお渡しする取組を進めています。データの受信や保管に関して、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

学校運営協議会が発足しました

地域に開かれた中山小の実現をめざして、「学校運営協議会」が発足しました。前月号で詳しくお示ししたように、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組むコミュニティスクールへの転換のために年４回の会合を予定しています。

お世話になりました「Ｂプレ」

中山小学校の大規模校舎改修も、５年の年月をかけてようやく終わり、その役割を終えたプレハブ（通称：Ｂプレ）が１か月をかけて解体されました。北校舎の端から端まで見通せるようになり、校庭が少し広くなりました。

主に２年生の教室として使われていたＢプレには、児童も先生方も思い入れがあります。これまで、お世話になりました。解体されたＢプレは、一旦福岡に運ばれましたが、またどこかの教室や事務所として活躍するそうです。

Ｂプレがなくなり、正門付近での児童の飛び出しが心配です。児童の安全を守るため、移動式ネットやカラーコーンを設置してあります。少年団活動等で移動した際には、児童の安全のために必ず元の場所に戻してください。

〈解体中の様子〉

〈見通しが良くなった校庭〉

いつ起きるか分からない？災害に備える！

「鹿児島地方に大きな地震が起き、校内で火災が発生」という設定で、避難訓練を行いました。

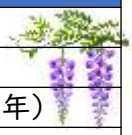
これまであったプレハブがなくなり、全員が校舎から校庭へ避難することになりました。普段使わない非常用の出口や階段も使って、1,500人を越える児童と職員が整然と避難することができました。

万が一、本当に災害が起きても、この訓練のように落ち着いて行動すれば安全に避難できることを実感できました。

ご家庭でも、自宅や外出先での避難について、しっかり話し合っておいてください。

なお、児童が在校中に災害が発生した場合に、ご家族に迎えに来ていただく場合があります。その際に確実に児童を引き渡す方法について、後日詳細をお知らせします。6/10の土曜授業では、迎えの方に児童を引き渡す訓練を実施しますので、都合のつく方は訓練にご参加ください。

５月の行事予定



日	曜	行事等
12	金	防犯教室（１年）
13	土	土曜授業
13	土	運動能力テスト（５年）
23	火	ことりの会開講式
24	水	谷山北公民館見学（６年）
25	木	春の一日遠足（１～４年）
26	金	心臓検診（１年）
29	月	教育実習開始
31	水	まち美化教室（４年）

６月の行事予定

日	曜	行事等
10	土	土曜授業（土曜参観）
10	土	PTA講演会・引渡し訓練
13	火	田植え（５年）
14	水	学級PTA（特別支援学級）
15	木	PTA常任委員会
20	火	学校保健委員会
23	金	幼保小連携研修会
27	火	学級PTA（低学年）
28	水	学級PTA（中学年）
29	木	学級PTA（高学年）

※　予定を変更することがありますので、予めご了承ください。

かけがえのない命を守る

全職員が救急救命の講習を受けました。万が一、応急救命が必要な場合に、最善の初期対応ができるように、救命の知識を学び、演習で確認しました。